



日本のまんなか
水と緑といで湯の街渋川市

令和4年11月第1回市長定例記者会見

- ・日時 令和4年11月7日(月)
午後1時
- ・場所 市役所本庁舎記者会見室

- 1 令和5年度予算編成に向けた基本方針を策定しました(資料1)
- 2 しぶかわ電子地域通貨「渋Pay」のカードデザインが決まりました(資料2)
- 3 行政手続における押印及び署名の見直しをするための方針を策定しました(資料3)
- 4 確定申告における医療費控除説明会を開催します(資料4)
- 5 令和4年第2回渋川市総合教育会議を開催します(資料5)
- 6 令和4年度ふるさと渋川学生奨励金の選考委員会(プレゼンテーション及び質疑応答)を公開します(資料6)
- 7 渋川市オリジナルの婚姻届と出生届の無償提供者を募集します(資料7)

その他資料提供

- ・「認知症サポートデイ オレンジケア in 渋川・北群馬」を開催します(資料8)
- ・第2次渋川市総合計画後期基本計画(案)への市民意見を公募します(資料9)
- ・令和4年度渋川市平和推進啓発作文・ポスターコンクール
入賞者表彰式・平和講演会及び作品展示会を開催します(資料10)
- ・令和4年度人権尊重ポスター展入賞作品展示会を開催します(資料11)

○次回開催予定

日時：令和4年11月14日(月) 午後1時～
場所：本庁舎記者会見室

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
11月7日(月)	9:00	庁議	庁議室	秘書室
	13:00	市長定例記者会見	記者会見室 大会議室	秘書室 政策創造課
	14:30	第2回渋川市男女共同参画推進懇談会		
11月8日(火)	10:00	第47回政策戦略会議	庁議室	秘書室
	13:30	令和4年度渋川市優良事業所表彰式	第二庁舎202会議室	商工振興課
	15:00	予算編成会議	庁議室	財務課
11月9日(水)	13:00	安全・安心の道づくりを求める全国大会	砂防会館別館シェーン パツハ・サポー	土木管理課
11月10日(木)	9:00	12月補正予算査定	記者会見室 第2会議室	財務課 こども課
	10:00	群馬県保育問題連絡会との懇談		
	14:00	令和4年度渋川北群馬地区学校保健会講演会	金島ふれあいセンター	学校教育課
	16:30	12月補正予算査定	記者会見室	財務課
11月11日(金)	11:00	群馬県市長会議	市町村会館	秘書室
	13:30	12月補正予算査定	記者会見室	財務課
	18:00	渋川市倫理法人会設立20周年記念式典	ホワイトパーク	秘書室
11月12日(土)				
11月13日(日)	10:00	映画「夢見る小学校」上映会	金島ふれあいセンター	政策創造課
	10:35	「令和4年度認知症サポートデイオレンジケアin渋川・北群馬」映画上映会開会式	市民会館大ホール	高齢者安心課
	13:30	渋川市家族の日大会	北橋公民館	生涯学習課
11月14日(月)	9:00	庁議	庁議室	秘書室
	13:00	市長定例記者会見	記者会見室	秘書室

令和5年度予算編成に向けた基本方針を策定しました

渋川市は、令和5年度予算編成に当たり、時代の転換点であることを意識し、新たな社会に対応し、持続可能な行財政運営を進めていくとともに、長引くコロナ禍に立ち向かい、未来に向けた施策を断行するため、予算編成の基本方針を『抜本的な意識改革による「Beyondコロナ」の新たなまちづくり』としました。

この方針に市が一丸となって取り組むため、11月8日(火)に予算編成会議を開催します。

1 令和5年度予算編成に向けた基本方針

(1) 概要

令和5年度は、時代の転換点であることを意識し、新たな社会に対応し持続可能な行財政運営を進めていくため、単にコロナ禍前の事業内容に戻すのではなく、抜本的な意識改革を進め、選択と集中により、真に必要なサービスの継続や新規事業の実施を進めていきます。

また、「With (共に)」ではなく、「Beyond (乗り越える、その先の向こうへ)」という力強い姿勢で、長引くコロナ禍に立ち向かい、未来に向けた施策を断行します。

これらのことを踏まえ、令和5年度予算編成に当たり、次のとおり基本方針を策定しました。

抜本的な意識改革による「Beyondコロナ」の新たなまちづくり

(2) 重点化する取り組み

- ① 「変わる・変える」を意識した効率的な事業や施策の実施
- ② 市民ニーズを的確に反映した施策の実施
- ③ すべての市民の幸福度を高める「共生社会実現」に向けた取組
- ④ 未来を見据えた新たな施策の推進
- ⑤ 大型事業の実施や改修工事などの効率的な実施と適切な市民周知
- ⑥ 各種施策に係る推進月間などの積極的な活用

2 予算編成会議の開催

(1) 概要

令和5年度予算編成に向けた基本方針に挙げた重点化する取り組みに、市が一丸となって取り組むため、市長及び各部長が一堂に会し、組織を横断して協議を行い、市長以下全員で作りに上げる予算とするため、予算編成会議を開催します。

(2) 日時 令和4年11月8日(火) 午後3時～

(3) 場所 渋川市役所本庁舎2階 庁議室

(4) 会議の内容

- ① 令和5年度予算に向けた事業の見直し状況について
- ② 令和5年度予算重点事項について
- ③ 令和5年度予算要求状況等について

3 令和5年度予算編成のスケジュール

- ① 「基本方針」の発出 : 10月17日
- ② 予算編成会議 : 11月8日(火)
- ③ 財務担当課における調整 : 11月上旬～12月中旬
- ④ 市長査定 : 12月下旬～
- ⑤ 予算内示会 : 令和5年2月中旬

■問い合わせ先

市長戦略部 部長 伊勢 久美子 (内線2410)

担当 : 秘書室 (電話0279-22-2182)

室長 後藤 正己 (内線2411)

秘書政策係長 兵藤 正和 (内線2416)

総務部 部長 星野 幸也 (内線2100)

担当 : 財務課 (電話0279-22-2414)

課長 鴻田 吉史 (内線2150)

財政係長 荒井 啓充 (内線2149)

資料2

しぶかわ電子地域通貨「渋Pay」の カードデザインが決まりました

しぶかわ電子地域通貨「渋Pay（シブペイ）」（12月12日運用開始）のカードデザインが決定しました。

市民の皆様をはじめ多くの方々に、継続的に愛着を持ってもらい、日常的に利用していただけるよう、渋川市を象徴する「日本のまんなかへそのまち」と「市の花あじさい」を、渋Payカードのデザインとしました。

1 しぶかわ電子地域通貨「渋Pay」のカードデザインについて

渋川市の市民憲章の冒頭「日本のまんなか 風薫る渋川」と、「ものの中心、中央」「重要な部分」や「ポイント」といった意味もある「へそ」を組み合わせ、市を象徴する言葉として『日本のまんなかへそのまち』を使用しました。また、「日本のへそ」として設置されている『へそ地蔵』をキャラクター化し、デザインしました。また、背景は、市の花「あじさい」をデザインしました。

これらをデザインした渋Payカードを、市民の皆様をはじめ多くの方々に、継続的に愛着を持ってもらい、日常的に利用していただければと思います。

なお、このデザインは、渋Payの専用アプリや登録加盟店に配置する2次元コードステッカー、のぼりなどにも利用し、皆様の認知度を上げていきたいと考えています。

〈2次元コード付き専用カード〉

（1）専用磁気カード：チャージ型

市で発行し、利用者がポイントをATMなどでチャージして利用します。

デジタル行政推進課に、利用者が申請し、カードを受け取ります。

- ・発行枚数：1万枚
- ・材質：プラスチック



表面



裏面

(2) 導入キャンペーン限定カード：使い切り型（3種類）

カード自体に、支払った現金（購入額）に加えて30%のポイントがあらかじめ付与されたカードです。

市デジタル行政推進課及び各行政センターで販売します。

① 1万3,000 p t（ポイント）カード＝1万円で販売【発行枚数：5,000枚】

② 6,500 p t（ポイント）カード＝5,000円で販売【発行枚数：1,500枚】

③ 1,300 p t（ポイント）カード＝1,000円で販売【発行枚数：3,500枚】

※単位：ポイント 換算：1円＝1ポイント

・材質：ユポ紙（0.35mm）



表面



裏面

2 しづかわ電子地域通貨の概要

渋川市は、キャッシュレス決済を推進するとともに、市内経済の活性化及び循環を図るため、しづかわ電子地域通貨を導入します。市民がチャージ（購入）した電子地域通貨等を、市内の加盟店で買い物などに使用できるものです。

また、本市独自の取り組みとして、期限切れとなったポイントと合わせて加盟店に決済額の1%を「将来世代へ投資」として負担してもらう仕組みとし、プレミアムポイントを使う市民、地域貢献として負担する事業者、ポイントを付与しその仕組みを支える市が、共に支え合う地域社会の実現に取り組みます。

3 今後のスケジュール

- (1) 加盟店募集、加盟店登録事業者の補助申請開始：令和4年11月1日
- (2) 加盟店説明会開催：11月15日（火）、24日（木）
- (3) 広報12/1号で利用方法詳細の紹介、チラシ回覧：12月1日（木）
- (4) 渋 Pay 運用開始、導入キャンペーン開始：12月12日（月）
 - ・利用開始（チャージ、お買い物・サービス利用等による支払い）
 - ・専用磁気カード発行開始
 - ・導入キャンペーン限定カード販売開始

参考

1 加盟店登録事業者に対する補助

(1) 補助金申請・交付時期 令和4年11月1日～

(2) 補助内容

①加盟店に登録した事業者に対する導入準備金交付＝1万円

②2次元コードを読み取るための端末購入費交付＝上限3万円（最大3台まで）

※市ホームページ「電子地域通貨「渋Pay」」の加盟店を募集します：加盟店への補助]



掲載書類 ・渋Pay加盟店補助金交付要綱

・補助金交付申請書（様式第1号）

・補助金交付請求書（様式第3号）

URL <https://www.city.shibukawa.lg.jp/kurashi/shibupay/p009975.html>

2 利用者に対する導入キャンペーン

(1) 開催時期 令和4年12月12日(月)～令和5年3月15日(水)

(2) キャンペーン内容

①利用促進：キャンペーンポイント付与 チャージ額の30%

（チャージ上限10万円、最大3万ポイント付与） 発行上限額：1億2,000万円

※キャンペーンポイント（上乘せ30%分）有効期限：令和5年3月15日(水)

チャージポイント（購入ポイント分）有効期限：チャージから2年間

・チャージ上限 1人：5万円/日、10万円/月

②アプリの利用の推奨：アプリダウンロードポイント付与 3,000ポイント

（1回限り）先着20,000名

※現在、専用アプリはダウンロードできますが、渋Payはまだ利用できません

※アプリダウンロードポイント有効期限：令和5年3月15日(水)

■問い合わせ先

総合政策部 部長 田中 良（内線2400）

担当：デジタル行政推進課（電話0279-25-8414）

課長 小林 悟（内線2450）

改革推進係長 狩野 美菜子（内線2443）

行政手続における押印及び署名の見直しをするための方針を策定しました

渋川市はこれまで、行政手続のデジタル化及び簡素化を進めるため、押印の見直しに取り組んできました。今後、オンライン化等を促進し、行政手続における市民の負担軽減を目的に、更なる押印の見直しに取り組むため、「行政手続における押印及び署名の見直し方針」を策定しました。

1 概要

渋川市は、行政手続のデジタル化及び簡素化を進めるため、令和2年12月に「個人の署名がある場合には、認印の押印を省略することができる」とし、押印の見直しに取り組んできました。

今後も、行政手続のオンライン化等を促進し、市民の負担を軽減するため、新たに「行政手続における押印及び署名の見直し方針」を策定し、更なる押印の見直しに取り組むものです。

2 見直し方針の基本的な考え方

- (1) 原則、形式的な押印の義務付けを廃止する。
- (2) 原則、内閣府が示した「地方公共団体における押印見直しマニュアル」に沿って対応する。
- (3) 押印義務付けの廃止により、市民等の事務手続の負担の増加が生じる場合は、実情に則し個別に判断する。
- (4) 国、県による法令、条例等の改正に伴う内容と合わせて段階的、計画的に実施する。

3 見直しの対象

- (1) 市条例、市規則、要領、伺い定め等市の根拠に基づき、市民や事業者などに押印を求めているもの。
- (2) 前方針により押印を省略し、署名を求めているもの。

4 見直しの対象外

- (1) 国又は県の法令により押印又は署名が義務付けされているもの
- (2) 地方自治法第234条第5項の規定により記名押印が義務付けられている契約書

5 見直しの取扱い開始時期

原則、令和5年4月1日から運用を開始することとします。

参考

見直し対象の内訳（令和3年4月調査時点）

区分	全様式数	市に根拠があるもの
押印が必要と回答があったもの（A）	1,568	1,150
（A）のうち個人	1,380	965
（A）のうち法人	188	185

■問い合わせ先

総合政策部 部長 田中 良（内線2400）

担当：デジタル行政推進課（電話0279-25-8414）

課長 小林 悟（内線2450）

改革推進係長 狩野 美菜子（内線2443）

確定申告における医療費控除説明会を開催します

確定申告で特に問い合わせの多い医療費控除について、説明会を開催します。制度の概要や書類の作成方法について説明会を開催することで、市民の皆様の疑問を解消し、円滑な申告受付と市民サービスの向上を図ります。

1 目 的

渋川市における令和3年分の確定申告相談受付は5,591件であり、市の人口に対して約7.5%に当たります。県内12市の平均は約3.2%ですので、他市に比べ倍以上であり、県内で一番多い割合で受け付けをしている状況です。住民税申告を含め約28%（7,307件中2,007件）に医療費控除が含まれていました。医療費控除を申告するには、事前に医療費控除の明細書を作成してもらう必要がありますが、その作成方法が分からないという声が多くありました。

そこで、申告期間中の待ち時間削減と混雑緩和及び円滑な受け付けを行うために、医療費控除についての説明会を開催します。

2 開 催 日 令和4年12月1日(木)、12月9日(金)

3 開催時間 各日 午前10時、午後2時、午後4時から45分間（計6回）

4 会 場 渋川市役所第二庁舎 203会議室

5 講 師 渋川市税務課職員

6 対 象 令和5年1月1日(祝)時点で渋川市在住見込みの方

7 定 員 各回30名（申込多数の場合は、先着とします）

8 申込方法 税務課へ電話（0279-22-2113）又は窓口（本庁舎）で受け付けます

9 申込期間 令和4年11月22日(火)から開催当日まで

10 周知方法 「広報しぶかわ」11月15日号及び渋川市ホームページに掲載します

11 そ の 他

県内12市では、平成31年度（30年分）まで富岡市で同様の説明会を実施していました。渋川市としては初の試みです。

■問い合わせ先

総務部 部長 星野 幸也 (内線2100)

担当：税務課 (電話0279-22-2113)

課長 福田 順夫 (内線1510)

市民税係長 林 恵 (内線1521)

令和4年度第2回渋川市総合教育会議を開催します

市と教育委員会の相互の連携を図り、より一層の民意を反映した教育行政を推進するため、11月17日(木)に令和4年度第2回渋川市総合教育会議を開催します。

1 概要

渋川市は、市長と教育委員会が十分な意思疎通を図り、地域教育の課題やあるべき姿を共有して、より一層の民意を反映した教育行政を推進するため、「渋川市総合教育会議」を設置しています。

令和4年度第2回会議の開催についてお知らせします。

2 日時 令和4年11月17日(木) 午前10時から

3 場所 渋川市役所第二庁舎 201会議室

4 内容

- (1) 第3期渋川市教育振興大綱(案)について
- (2) ヤングケアラーについて

5 出席予定者

市長、教育長、教育長職務代理者、教育委員

【関係職員】

市長戦略部長、総務部長、財務課長、総合政策部長、福祉部長、こども課長
教育部長、教育総務課長、学校教育課長、生涯学習課長

6 事務局 総合政策部政策創造課 企画戦略・共生社会推進係

7 その他

- (1) 会議は原則公開で行います
- (2) 傍聴希望者は、11月16日(水)までに政策創造課(0279-22-1880)へご連絡ください
- (3) コロナ警戒レベルにより、傍聴人数等に制限を設ける場合があります。

参考

1 総合教育会議とは

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律(平成26年法律第76号)が改正(平成27年4月1日施行)されました。

この法律の中で、地方公共団体の長と教育委員会との連携の強化を目的とした「総合教育会議」を設けることと規定されています。

2 過去の開催状況

年 度	回 数	議 題
令和元年度	第1回 (4月)	<ul style="list-style-type: none"> ・新年度予算について ・新年度組織機構の見直しについて ・公立幼稚園・保育所の認定こども園化について ・小規模特認校について
	第2回 (10月)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度決算概要報告 ・ふるさと渋川学生奨励金制度(案)について ・コミュニティスクールについて
令和2年度	—	—
令和3年度	第1回 (8月)	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティスクールについて ・今後の国際理解教育のあり方について ・ヤングケアラーについて
令和4年度	第1回 (6月)	<ul style="list-style-type: none"> ・渋川市教育振興大綱策定方針(案)について ・コミュニティ・スクールについて ・小中一貫教育について

■問い合わせ先

総合政策部 部長 田中 良 (内線2400)

担当：政策創造課 (電話0279-22-1880)

課長 佐藤 多恵子 (内線2420)

企画戦略・共生社会推進係長 坂本 和馬 (内線2122)

令和4年度ふるさと渋川学生奨励金の選考委員会 (プレゼンテーション及び質疑応答)を公開します

令和4年度ふるさと渋川学生奨励金の給付対象者選考委員会を開催します。
今回開催する選考委員会では、応募者による提案内容のプレゼンテーションと、
選考委員からの質疑応答を公開します。

ふるさと渋川学生奨励金は、将来、渋川市に貢献しようとする志のある人材の
夢の実現を奨励し、支援するため、1人10万円を給付するものです。

1 概要

「ふるさと渋川学生奨励金」は、奨励金を給付することにより、将来、渋川市に貢献しようとする志のある人材の夢の実現を奨励し、支援するものです。

この奨励金は、応募者が「将来渋川市のためにどのように貢献したいか」を記載した提案書を提出し、選考委員会による審査を経て、給付対象者を決定します。

今回開催する選考委員会では、5名がプレゼンテーションを行い、選考委員会からの質疑応答があります。

2 選考委員会

- (1) 日 時 令和4年11月12日(土) 午後1時30分～
- (2) 場 所 渋川公民館 講堂(渋川市役所第二庁舎1階)
- (3) 選考対象者 5名(一次選考通過者)
- (4) 委 員 教育長、教育委員(4名)、渋川ライオンズクラブ会長

3 令和4年度の募集について

- (1) 奨励金の金額 10万円(1人1回を限度とし、返済の必要はありません)
※この奨励金は、渋川ライオンズクラブからの寄附金を原資とする、こども夢基金を充当しています
- (2) 応募者の要件
 - ア 渋川市に住所を有し、応募時に高等学校、中等教育学校(後期課程に限る)、大学、短期大学、高等専門学校、専修学校(高等課程又は専門課程に限る)又はこれに準ずる学校に在学する者
 - イ 過去に渋川市に1年以上住所を有していたことがあり、かつ、応募時にアに示す学校に在学する者
 - ウ 渋川市内にある県立の高等学校又はこれに準ずる学校に在学する者
 - エ 渋川市内にある県立の高等学校又はこれに準ずる学校を卒業し、応募時に大学、短期大学、高等専門学校、専修学校又はこれに準ずる学校に在学する者
- (3) 応募方法

期日までに申請用紙と提案書を提出。提案書は1,200字程度。自分自身が将来、渋川市のためにどのようなことを、どのような形で貢献したいと考えているかを述べるもの。
- (4) 選考内容

提案書の内容等により一次選考を実施。二次選考では、一次選考を通過した応募者によるプレゼンテーション及び質疑応答を公開で実施

4 令和4年度の募集スケジュール

- (1) 募集期間 令和4年4月15日(金)～9月2日(金)
- (2) 一次選考 令和4年9月29日(木)
- (3) 二次選考 令和4年11月12日(土)
- (4) 給付対象者の決定と結果通知 令和4年11月(予定)

参考

過去の給付実績

令和2年度	君島 誠一さん (大学生)	提案書のテーマ「ロシア人観光客誘致に関する提案書」 ロシア人観光客を呼び込めるよう、自身が学ぶロシア語を生かして、伊香保温泉や創作こけしを資源とした渋川市の魅力などの情報を発信し貢献したい。
令和3年度	塩浦 桃蘭さん (専門学校生)	提案書のテーマ「私が渋川市に将来貢献したいこと」 保育の領域と介護の領域の両方の社会福祉の学びをいかして、子ども一人ひとりの個性や気持ちを大切にできる、介護の知識を持った保育者として、渋川市に貢献したい。
	グルンアニタさん (専門学校生)	提案書のテーマ「第二の故郷渋川市に貢献したいこと」 介護福祉士として、入居者と家族にも幸せを感じてもらえる丁寧な介護をし、自分の仕事に誇りを持ち、社会に貢献できるようになること、渋川市と母国ネパールの架け橋になることで貢献したい。

■問い合わせ先

教育部 部長 島田 志野 (内線4930)
 担当：教育総務課 (電話0279-22-2076)
 課長 西島 薫 (内線4940)
 管理・学校再編係長 飯沼 紀子 (内線4946)

渋川市オリジナルの婚姻届と出生届の無償提供者を募集します

渋川市は、ご結婚されるお二人への祝福の気持ちを伝えるとともに、渋川市に親しみ愛着を感じていただけるよう、また、ご誕生されたお子様の健やかな成長をお祈りし、オリジナル婚姻届・出生届を作成します。

この届書の作成に当たり、市民サービスの向上及び経費の削減を図るため、無償提供者を募集します。

1 概要

渋川市は、ご結婚されるお二人への祝福の気持ちを伝えるとともに、渋川市に親しみ愛着を感じていただけるよう、また、ご誕生されたお子様の健やかな成長をお祈りし、オリジナル婚姻届・出生届を作成します。

また、この届書については、市民サービスの向上及び経費の削減を図るため、無償提供者を募集します。無償提供者は届書記入例に広告（無償提供者が募集した広告を含む）を掲載することができます。

2 無償提供していただくもの

- ・婚姻届＝600部
- ・出生届＝500部

※届書の使用期間は、令和5年7月1日(土)から1年間を予定

3 応募資格

次の①～④の全てを満たす企業、個人の事業者または商店街組合等の連合体

- ①所在地の市区町村または住所を有する市区町村の市区町村民税に滞納がない
- ②市から指名停止を受けていない
- ③暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第2号に該当しない
- ④宗教活動や政治活動を目的としない

4 応募方法

申込書に必要書類を添えて、郵送または直接市民課に提出ください。

申込書および募集要項は、市民課または渋川市ホームページにあります。

5 募集期間 令和4年11月15日(火)～12月14日(水)

※受付時間は、開庁日の午前8時30分から午後5時15分まで

郵送の場合は、令和4年12月14日(水)の消印まで有効とします

6 県内他市の作成状況（オリジナル婚姻届・出生届）

【婚姻届】 桐生市、伊勢崎市、館林市、藤岡市

【出生届】 館林市

参考

1 以前に作成したオリジナル婚姻届・出生届 【婚姻届】

【出生届】

■問い合わせ先

市民環境部 部長 萩原 義人 (内線1100)
 担当：市民課 (電話0279-22-2459)
 課長 斉藤 章吉 (内線1110)
 管理係長 渡邊 純子 (内線1111)

資料8

「認知症サポートデイ オレンジケアin渋川・北群馬」 を開催します

認知症に対する正しい知識と理解及び医療・介護の連携推進を目的に、「認知症サポートデイ オレンジケアin渋川・北群馬」を、11月13日(日)に渋川市民会館で開催します。

1 目 的

人生100年時代、認知症は誰にでも起こりうる病気です。国の統計では、近い将来、高齢者の5人に1人が認知症になるといわれています。

認知症の正しい理解とさらなる普及啓発を図り、渋川市が目指す、誰もが暮らしやすい地域の実現に資するため、「認知症サポートデイ オレンジケアin渋川・北群馬」を開催します。

2 日 時 令和4年11月13日(日) 午前9時～

3 場 所 渋川市民会館 (渋川市渋川2795)

4 主な内容

- (1) 映画上映会：「長いお別れ」
- (2) VR認知症体験会：VRで認知症の人の見ている世界を疑似体験
- (3) エンディングノート書き方教室
- (4) ロゴマークの表彰 (※参考に詳細を記載)
- (5) 医療・介護関係団体の相談や体験コーナーなど出展多数

5 入 場 料 無料

6 主 催

認知症サポートデイ実行委員会 (渋川地区在宅医療介護連携支援センター内)

7 その他

新型コロナウイルス感染症対策として、当日のマスク着用、手指消毒のほか、検温や健康申告書の提出をお願いします。

参考

ロゴマークについて

1 ロゴマークの募集

渋川市在宅医療・介護連携支援センターが主催し、当該センターのホームページ及び公募サイトにて、認知症サポート日のロゴマークを募集し、15件の応募がありました。選考の結果、高崎市箕郷町の井口やすひさ氏がデザインしたロゴに決定しました。

2 ロゴマークデザインコンセプト

認知症サポート日～オレンジケアin渋川・北群馬の英字頭文字 Shibukawaの「S」と Kitagunmaの「K」をモチーフに、認知症の人とその家族の絆を笑顔で表し、多様な認知症サポートの連携による共に生きる支え合いをイメージし、地域住民に、愛され、親しまれ、安心・信頼され、明るい元気な活気にあふれる「認知症サポート日」の更なる発展・向上する輝かしい姿と未来像をアピールしています。



■問い合わせ先

福祉部 部長 山田 由里 (内線1200)

担当：高齢者安心課 (電話0279-22-2179)

課長 西脇 正悟 (内線1224)

地域支援係長 野村 昌孝 (内線1248)

回覧

入場無料

令和4年度

認知症サポートデー

オレンジケア in 渋川・北群馬

11/13 日

場所 渋川市民会館 渋川市渋川2795

時間 9:00~

裏面タイムスケジュールをご確認ください。

3年後、2025年には高齢者の5人に1人が認知症になると言われています。
認知症になっても安心して暮らせる地域へ、ともに学び・考え・支え合いましょう。

映画上映会

「長いお別れ」

入場無料/要整理券

時間 10:45~12:55

対象：渋川市・榛東村・吉岡町に在住、在勤の方

定員：500名



出演：蒼井 優
竹内 結子
松原智恵子
山崎 努

監督：中野 量太
原作「小さなうち」
直木賞作家 中島京子

厳格な父が認知症になった。思いもよらない出来事に驚きながらも変らない父の愛情に気づいていく。ゆっくり記憶を失っていく父との7年間。家族が選んだ未来とは一。

整理券については裏面をご覧ください。

その他

- ・認知症に関する相談
- ・介護に関する相談
- ・高齢者の運転免許に関する相談
- ・模擬☆運転免許認知機能適性検査
- ・チャレンジ！認知症予防体操
- ・VR認知症体験会 ・認知症カフェ
- ・低栄養を防ぐ栄養補助食品配布（数量限定）
- ・インゲイグノート書き方教室（ノート無料配布）
- ・認知症に関する展示
- ・認知症の方、ご家族をサポートする制度や機関の紹介 など

諸事情により内容が変更になる場合もございます。

新型コロナウイルス感染予防対策を実施し行います。ご来場の際はマスク着用、手指消毒、検温、入場受付表の記入にご協力をお願いします。また、体調不良の方は来場をご遠慮いただきますようお願い申し上げます。

主催 認知症サポートデー実行委員会//共催 群馬県認知症疾患医療センター 田中病院

後援 渋川市教育委員会 榛東村教育委員会 吉岡町教育委員会

タイムスケジュール

小ホール
ホワイエ

- ・専門職による相談コーナー
 - ・模擬☆運転免許認知機能適性検査
 - ・認知症カフェおれんじ
- * 希望に満ちた本人の思い、家族をはじめとする周囲のサポートの様子を動画で紹介します。一緒にお話ししましょう。

- ・チャレンジ！認知症予防体操
 - ・栄養補助食品配布（数量限定）
 - ・展示コーナー等
- * 認知症に関する展示
* 民生委員・児童委員の活動紹介
* 地域包括支援センターの活動紹介
* 成年後見制度の紹介

 9:00～11:00



第2会議室

当日受付 自分のため、家族のために

**ハッピーエンディングノート
書き方教室 定員20名**

 9:45～10:25



大ホール

要整理券

映画上映「長いお別れ」

 10:45～12:55



多目的室

事前予約 認知症は症状も人それぞれです。代表的な症状をVR（仮想現実）で体験してみましょう。

VR認知症体験会①

 9:30～10:20

VR認知症体験会②

 11:00～11:50

VR認知症体験会③

 13:00～13:50

※注：駐車台数に限りがございますので、ご来場の際は乗り合わせにご協力をお願いいたします。満車の場合は渋川市役所 本庁舎駐車場をご利用ください。本庁舎駐車場から会場までは距離がございますので、時間に余裕をもってお出かけくださいますようお願い申し上げます。

《参加・協力団体》

（順不同・敬称略）

渋川地区医師会 群馬県認知症疾患医療センター田中病院 渋川・北群馬歯科医師会
群馬県介護支援専門員協会渋川圏域支部 リハネット渋川 渋川栄養士会 渋川警察署
渋川市民生委員児童委員協議会 ハッピーエンドしぶかわ実行委員会 渋川保健福祉事務所
渋川市 榛東村 吉岡町 地域包括支援センター（渋川市・榛東村・吉岡町）ほか関係団体

映画上映会 入場整理券について

以下の通り入場整理券を配布します。おひとり様、2枚までとなります。「入場整理券」は予定枚数に達し次第、配布終了となります。

【配布期間】 10月17日（月）～10月21日（金） 午前9時00分～午後5時00分

【配布場所】 渋川市役所 本庁舎1階 渋川市中央地域包括支援センター（高齢者安心課）/
榛東村役場 健康保険課／吉岡町役場 介護福祉課介護高齢室

VR認知症体験会 申込方法

- 1. 申込方法** 往復はがきの「往信裏面」に氏名、住所、電話番号、希望の時間帯(第2希望まで記入可)を記入の上、以下の送付先まで郵送をお願いします。返信側は両面ともこちらで記入します。希望者多数の場合は抽選となります。
- 2. 時間** 時間帯は以下①～④よりお選びください。
①9:30～10:20、②11:00～11:50、③13:00～13:50、④どの時間帯でもよい
- 3. 送付先** 〒377-0008 渋川市渋川1760-1-2 F 渋川地区在宅医療介護連携支援センター 宛
- 4. 申込締切** 令和4年10月31日（月）必着
- 5. 定員** 各回20名

※注：視覚成長に影響を及ぼす可能性があるため、13歳未満の参加はお控えくださいますようお願いいたします。

認知症サポートデイ実行委員会事務局

渋川地区在宅医療介護連携支援センター

〒377-0008 渋川市渋川1760-1 渋川ほっとプラザ2F
TEL 0279-26-3990/FAX 0279-26-3903

第2次渋川市総合計画後期基本計画（案）への市民意見を公募します

渋川市は、「市民の皆さんが住みやすいまち」を目指して、まちづくりに関する具体的な取組を定める「第2次渋川市総合計画後期基本計画」の策定に取り組んでいます。

この計画の策定に当たり、幅広い市民の皆さんの意見を計画に反映するため、計画の案を公表し、意見を公募します。

1 計画策定の目的

渋川市は、今後も時代の潮流を的確に捉え、市民にまちづくりの長期的な展望を示すため、渋川市総合計画策定条例を制定し、市政運営の総合的な指針、本市のまちづくりの最上位計画として、平成30年度から令和9年度までを計画期間とする「第2次渋川市総合計画」を策定しました。

この計画に関して、平成30年度から令和4年度までを計画期間とする前期基本計画が終了することに伴い、前期基本計画の検証及び見直しを行い、令和5年度から令和9年度までを計画期間とする後期基本計画を策定するものです。

2 資料公表及び意見募集期間 令和4年11月21日(月)～12月20日(火)

3 資料の公表方法

資料を11月21日(月)から市ホームページに掲載するほか、市役所本庁舎（1階：市民ホール前、2階：政策創造課）、第二庁舎（2階入口）、各行政センターに備え付けます。

市ホームページ以外での資料の閲覧は、閉庁日を除く午前8時30分～午後5時15分までです。

4 意見提出方法

意見を記入した所定の用紙に氏名（団体名）、住所、電話番号等を明記して、持参、郵送、FAX又はEメールで政策創造課へ提出してください。

【送付先】

郵送：〒377-8501 渋川市石原80番地 渋川市役所政策創造課 宛

FAX：0279-24-6541（政策創造課宛と明記してください）

Eメール：hp-seisaku@city.shibukawa.gunma.jp

※用紙の様式は、市ホームページに掲載します。また、資料の公表場所で配布します

5 結果の公表

提出された意見に対する市の考え方を市ホームページなどに掲載します。

※意見以外の個人情報などは公表しません。また、意見に対する個別の回答は行いません

■問い合わせ先

総合政策部 部長 田中 良 (内線2400)

担当：総合政策部政策創造課 (電話0279-22-2396)

課長 佐藤 多恵子 (内線2420)

企画戦略・共生社会推進係長 坂本 和馬 (内線2122)

令和4年度渋川市平和推進啓発作文・ポスターコンクール 入賞者表彰式・平和講演会及び作品展覧会を開催します

渋川市は、市内小中学校の児童・生徒から平和推進啓発作文とポスターを募集しています。今年度は、計360品の応募があり、審査の結果、入賞作品28点が決定しました。11月17日(木)に、コンクールの表彰式と合わせて、平和講演会を開催します。

1 概要

渋川市は、広く市民に平和の大切さを訴え、平和を愛する心を醸成するため、若い世代からのメッセージとして、市内小中学校の児童・生徒から作文、ポスターを募集しています。今年度は、市内小学生5、6年生から作文149作品、市内中学生からポスター211品の応募があり、審査の結果、入賞作品28点が決定しました。

このコンクールの表彰式と合わせて、平和講演会を開催します。

2 平和推進啓発作文・ポスターコンクール表彰式及び講演会

(1) 日時 令和4年11月17日(木) 午後4時～午後5時

(2) 場所 渋川市役所本庁舎3階 大会議室

(3) 内容

①第一部：表彰式 ※入賞者は別紙のとおり

②第二部：平和講演会

講師： 原田真美さん（被爆体験交流証言者）

【講師経歴】

長崎県公務員（現在：長崎市立日吉小学校勤務）

義母の被爆体験を風化させてはならないと考え、長崎市被爆継承課に初めて連絡をとる。長崎市被爆体験家族証言者として活動を始める。義母の体験をもとに紙芝居を作成し、主に小学校を中心に現在までに24校で講話。

さらに活動を広げたいと考え、被爆者（託したい人）と受け継ぎたい人の「交流会」に参加。中村一俊（なかむらかずとし）さんと出会い、その体験を受け継ぐために聞き取り及び原稿作成に取り組み始める。被爆体験交流証言者として、初めて原爆資料館にて講話。

その後コロナ禍で活動の機会が限られる中、今回の渋川市役所が交流証言者として10回目の講話となる。

3 平和推進啓発作文・ポスターコンクール入選作品展覧会

(1) 期間 令和4年11月9日(水)～11月18日(金)

※11月9日(水)は午後1時から、18日(金)は午後3時まで

(2) 場所 渋川市役所本庁舎1階 市民ホール

※入賞作品は、渋川市ホームページにも掲載しています。

※新型コロナウイルス感染症の影響により中止となる場合があります。

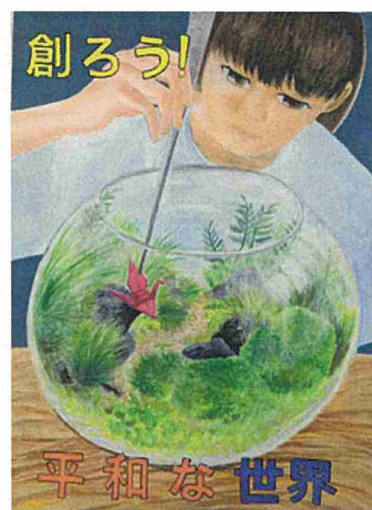
令和4年度平和推進啓発作文・ポスターコンクール入賞者一覧

◆作文の部

	学校名	学年	氏名
最優秀賞	金島小	5	萩原 大地
優秀賞	渋川西小	5	黒沢 桃太
優秀賞	長尾小	5	宮下 幸子
優秀賞	橘北小	6	田中 詩乃
佳作	渋川南小	6	津久井 亮介
佳作	渋川南小	6	堀口 七海
佳作	古巻小	6	登坂 実公
佳作	渋川西小	6	角田 莉桜
佳作	小野上小	6	佐藤 大樹
佳作	中郷小	6	神道 咲和
佳作	中郷小	6	針塚 心花
佳作	津久田小	6	須田 彩美
佳作	橘小	6	石田 直生
佳作	橘北小	6	青木 唯花

◆ポスターの部

	学校名	学年	氏名
最優秀賞	金島中	3	諸田 遥香
優秀賞	渋川中	1	川原 ことみ
優秀賞	子持中	3	池澤 星夏
優秀賞	子持中	3	石田 明日美
佳作	渋川中	3	高橋 みおと
佳作	古巻中	2	後藤 那月
佳作	古巻中	3	黒岩 咲良
佳作	古巻中	3	入沢 零輝
佳作	古巻中	3	六代 芽生
佳作	子持中	1	山本 詩乃
佳作	子持中	3	千明 美蘭
佳作	子持中	3	和田 来夢
佳作	子持中	3	埴田 梨紗
佳作	赤城南中	3	三原 寧音



ポスターの部 最優秀賞

■問い合わせ先

市民環境部 部長 萩原 義人 (内線1100)
 担当：市民協働推進課 (電話0279-22-2463)
 課長 石北 仁 (内線4314)
 自治活動支援係長 南雲 高 (内線4315)

令和4年度人権尊重ポスター展入賞作品展示会を開催します

渋川市は、市民の人権尊重意識を高め、円滑な人権教育の推進を図ることを目的として、市内の小学6年生、中学2年生、高校生の希望者、渋川特別支援学校の生徒から人権尊重ポスターの募集を行っています。今年度は計917点の応募があり、審査により入賞作品を決定しました。この作品を紹介する展示会と入賞者表彰式を開催します。

1 概要

市民の人権尊重意識を高め、円滑な人権教育の推進を図ることを目的として、市内の小学6年生、中学2年生、高校生の希望者、渋川特別支援学校の生徒から人権尊重ポスターの募集を行っています。今年度は合計917点（小学生の部510点、中学生の部407点）の応募があり、審査の結果、最優秀賞2点、優秀賞14点、優良賞28点の入賞作品を決定しました。

この度、広く入賞作品を紹介し、さらなる市民の人権尊重意識の高揚を図るため、入賞作品（計44点）の展示会を開催します。

2 入賞者 「令和4年度人権尊重ポスター展入賞者名簿」のとおり

3 入賞作品展示会

(1) 第二庁舎展示会

①期間 令和4年11月14日(月)～25日(金) 午前8時30分～午後5時15分
※市役所閉庁日は除く

②場所 渋川市役所第二庁舎2階 あじさいサロン

(2) 本庁舎展示会

①期間 令和4年11月29日(火)～12月9日(金) 午前8時30分～午後5時15分
※市役所閉庁日は除く

②場所 渋川市役所本庁舎1階 市民ホール

4 入賞者表彰式

(1) 期 日 令和4年11月14日(月)

(2) 時 間 ①小学生の部＝午後4時45分～ ②中学生の部＝午後5時45分～

(3) 場 所 渋川市役所第二庁舎2階 202会議室

令和4年度 人権尊重ポスター展入賞者名簿

【小学生の部】

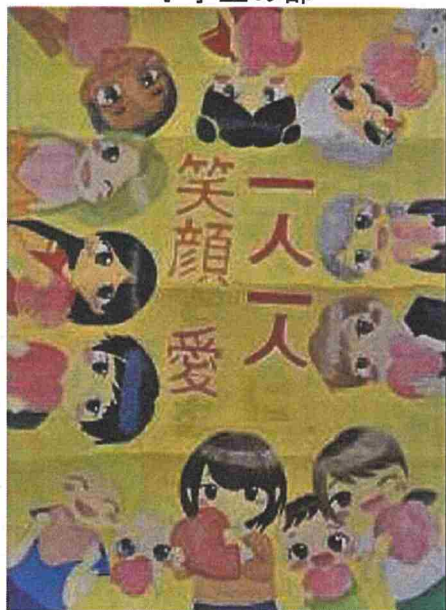
賞種別	学校名	氏名
最優秀賞	古巻小学校	松井 美月
優秀賞	渋川北小学校	田村 琉來亜
優秀賞	渋川北小学校	池田 亜衣那
優秀賞	古巻小学校	角田 瑚奈
優秀賞	豊秋小学校	石坂 怜愛
優秀賞	中郷小学校	針塚 心花
優秀賞	長尾小学校	星野 夢乃
優秀賞	橘小学校	萩原 百々叶
優良賞	金島小学校	室橋 広人
優良賞	古巻小学校	阿部 美優
優良賞	古巻小学校	北村 咲紅
優良賞	古巻小学校	萩原 埜暢
優良賞	古巻小学校	坂本 鼓晴
優良賞	渋川西小学校	角田 莉桜
優良賞	小野上小学校	齊藤 由涼衣
優良賞	小野上小学校	友野 和奏
優良賞	中郷小学校	生方 周
優良賞	中郷小学校	和田 郁人
優良賞	長尾小学校	藤井 吾王葉
優良賞	三原田小学校	染谷 錬飛
優良賞	橘小学校	今井 音和
優良賞	橘北小学校	萩原 海音

【中学生の部】

賞種別	学校名	氏名
最優秀賞	渋川北中学校	細野 心愛
優秀賞	金島中学校	白波瀬 心美
優秀賞	古巻中学校	中村 玲杏
優秀賞	古巻中学校	大島 未桜
優秀賞	子持中学校	青木 真衣
優秀賞	子持中学校	千明 心和
優秀賞	赤城北中学校	新木 陽菜
優秀賞	北橘中学校	狩野 七美
優良賞	渋川中学校	田村 優羽
優良賞	渋川北中学校	霞 亜弥
優良賞	金島中学校	萩原 杏南
優良賞	古巻中学校	嶋村 心那
優良賞	古巻中学校	木暮 美遥
優良賞	子持中学校	加藤 騎理
優良賞	子持中学校	埴田 彩華
優良賞	子持中学校	吉田 康起
優良賞	赤城南中学校	荒井 里椰
優良賞	赤城南中学校	板倉 葵
優良賞	赤城北中学校	野原 冬羽
優良賞	北橘中学校	青木 夏萌
優良賞	北橘中学校	永島 愛子
優良賞	北橘中学校	涌沢 唯美

【最優秀作品】

小学生の部



古巻小学校 6年
松井 美月さん

中学生の部



渋川北中学校 2年
細野 心愛さん

参考

- (1) 令和4年度は、高校生及び渋川特別支援学校生徒からの応募はありませんでした
- (2) 令和3年度は894点（小学生の部496点、中学生の部393点、高校生の部5点）の応募があり、最優秀賞3点、優秀賞15点、優良賞28点となりました。

■問い合わせ先

教育部 部長 島田志野（内線4930）
担当：生涯学習課（電話0279-22-2500）
課長 照井 智子（内線4950）
生涯学習係長 橋爪 純（内線4954）